

在宅子育てママの声 (宮久保幼稚園ぱれっと2歳児クラスで25年12月にアンケート実施・集計数67名)

佐藤幸代

出産を迎えるまで持っていた不安

- ・第二子出産を迎えるにあたって上の子お世話(実家に帰れない)
- ・産婦人科が少ない
- ・母子同室の病院が少ない
- ・病院の待ち時間が長すぎる
- ・仕事との兼ね合い

今の不安

- ・保育園に入れないのでなかなか働けない
- ・何かあった時に預ける人がいない
- ・自分が働くかどうか悩んでいる
- ・保育園の待機児童の多さ
- ・延長保育の料金が高い
- ・経済的な不安

市川市の子育て支援事業(母親学級・歯磨きレッスン・離乳食クッキング等)に参加した感想

- ・歯磨きレッスンでフッ素を塗って頂いて良かったが、子どもの対応が不慣れだった
- ・母親学級の回数をもっと増やしてほしい(知り合いを作る場所としてとても良かったから)
- ・色々参考になった
- ・病院で行ってくれたので参加しなかった
- ・一人目の時は参加したが二人目は参加しにくい
- ・本等、自分で調べれば分かるので参加しなかった
- ・保健センター(駐車場がなく行きにくい)だけでなく公民館などで行ってくれれば行きやすく参加率が高まる
- ・行きそびれた(日時をもっとしっかりと連絡方法で伝えてほしい)

市川市の子育てサービス(ファミリーサポート・リフレッシュの一時預かり等)を利用した感想

- ・ファミリーサポートの料金が高く枠が少ない(一時間単位ではなく30分単位で計算してほしい)
- ・一時預かりの枠が少ない(定員オーバーで利用できなかった)利用可能な日数を増やしてほしい
- ・利用したことが無い
- ・手続きが面倒な気がして利用したことがない
- ・詳しい事が分からず利用しにくい
- ・アンティーマミーの利用年齢が1才半~なので不便

市川市で子育てしていて感じること

- ・子ども手当が少ない
- ・補助金の所得制限をもっと緩くしてほしい
- ・医療費を無料化してほしい(以前の200円に戻してほしい)
- ・道路が狭い
- ・信号が少ない
- ・広場を増やしてほしい(公園はボール遊びができない)
- ・小学校を放課後解放してほしい
- ・キッズスペースのある食事のできる場所があるといい
- ・保育料が高い
- ・歩道が狭い(ベビーカーで歩きづらい)
- ・公園が少ない(手入れがされていない)
- ・子ども館、図書館が遠く少ない(室内で遊べる施設がほしい)

出産を迎えるまで持っていた不安

- ・無事生まれてくるか、自分も無事か
- ・どのくらい痛いのか
- ・産後の生活が想像できない、どんなサービスが必要になるのかわからない
- ・自分に母親がつとまるのか、ちゃんと育てられるかどうか
- ・二人目の時は上の子のこと
- ・引っ越してきたばかりで地域のことがわからない、知り合いがいない
- ・市のサービスがよくわからなかった
- ・母子手帳交付の時、何の説明もなかった。妊婦の集まりなどの情報はもらえなかった
- ・知り合いができるかどうか、ママ友などの交友関係
- ・日中どうやって二人で過ごすか
- ・保育園・幼稚園などの選択、入れるかどうか
- ・保育園に入れるか、仕事との両立
- ・経済的な事
- ・予防接種など計画的に受けさせられるかどうか
- ・漠然とした不安

今の不安

- ・公立幼稚園に3年保育がない
- ・近くに通わせたいと思う幼稚園の選択が少ない
- ・近隣市と比べ医療費や保育サービスが充実していない
- ・保育園、小児科、内科が少ない
- ・保育園のリフレッシュ時預りの枠がもう少しあるとうれしい
- ・認可保育園に入れるか
- ・病児保育や緊急保育を増やしてほしい
- ・金銭面
- ・保育料が高い、無認可の補助を増やしてほしい
- ・医療費が300円かかる、無料にしてほしい
- ・歩道がガタガタでベビーカーの振動がすごい
- ・車が無いので何かあった時不安（大きな病院が近くにない）
- ・身近に自然が少ない
- ・地震が来たときの津波、災害時子どもと二人で避難できるか
- ・産後1カ月は家の中でうつ状態だった。産院で広場をすすめてほしい

市川市の子育て支援事業(母親学級・歯磨きレッスン・離乳食クッキング等)に参加した感想

- ・ママ友ができて良かった、同月齢の人と交流ができて良かった
- ・知りたいことをたくさん教えていただきました、勉強になりました
- ・両親学級に参加して夫の赤ちゃんに対する態度が変わった
- ・盛り上がらないグループに入って、楽しくなかった
- ・グループを地域別・第一子などで分けて欲しかった

- ・他のお母さんと情報交換できる時間をもう少し欲しかった
- ・子どもが全く興味を示してくれなかった
- ・子どもが不機嫌になってしまい、ほとんど話が聞けなかった
- ・食べない子供向けの離乳食講座、3回食もやって欲しい
- ・離乳食講座に行くと逆に不安になる
- ・いつ何があるのか、情報がわかりにくい
- ・参加人数が多くゆっくり相談できない
- ・定員いっぱいだった
- ・電話対応が感じ悪かった

市川市の子育てサービス(ファミリーサポート・リフレッシュの一時預かり等)を利用した感想

- ・ファミリーサポートの登録をした。預けられるという安心感が持てて良かった
- ・ファミサポはとても助かった。知り合いができることもうれしい
- ・子どもをつれて病院にはいけないことを想像できなかった
- ・子どもは自分でみるもの、という意識があった
- ・一時預かりを利用したくてもできない現状を改善して欲しい

市川で子育てしていて良かったなと思うこと

- ・家の近くに広場があること
- ・こども館、支援センターなど子ども向けの施設が充実している
- ・公園に子どもが多い
- ・同じくらいの月齢の子どもがたくさんいること
- ・保育園の選択肢が多い
- ・広場がほっとできる、気軽に相談できる
- ・赤ちゃん訪問の保健師さんが親切だった、いい人が多い
- ・支援がたくさんある、環境がよい
- ・無料の施設、勉強会、サポートが充実している
- ・地域がこじんまりしていて、イベントもあり、ママ友が作りやすい
- ・ファミサポの内容が良心的

出産を迎えるまで持っていた不安

- ・健康に生まれてくればいいとだけ思っていました。子育てのことは産まれてから悩もうと思いました。
- ・保育園に入れるか
- ・ママ友ができるか
- ・どのような子育て支援があるのか
- ・ちゃんと育てることができるか
- ・子どもと二人っきりになって孤立すること
- ・子どもが病気の時、頼る人がいない、育児の相談する人がいない
- ・予防接種や病院の情報があまりなかった
- ・金銭面
- ・二人目出産のとき、上の子のサポート

今の不安

- ・小学校の宿題の量に差があること
- ・公立小中学校の環境の良しあし
- ・自分の育て方、食事の進め方
- ・保育園に入れるか
- ・公園が少ない、公園にも子どもの数が少ない
- ・自分が具合悪くなったとき
- ・病院が少ない
- ・24時間体制の救急病院がない
- ・医療費助成をもう少し充実して欲しい
- ・地震、放射能汚染、子どもを連れての避難
- ・マンションなので子どもの足音、泣き声
- ・近所づきあいが薄い
- ・二人目を妊娠しているが上の子がいるので母親学級など参加できない
- ・公立保育園などの子育て支援室を開放して欲しい。室内で走って遊べるといい
- ・東西線沿線は幼稚園が少ない
- ・近所のこども館は施設が古かったり、近くの支援センターはイベントが少ない
- ・道が細くて車が多い、道路が狭くて危ない

市川市の子育て支援事業(母親学級・歯磨きレッスン・離乳食クッキング等)に参加した感想

- ・ママの友達ができ良かった、同月齢の人と交流ができて良かった
- ・勉強になりました。実用的だった
- ・4か月講座で全く誰とも交流できなくて残念だった
- ・4か月講座に5ヵ月で参加したら、周りの人と話が合わなくて残念だった
- ・4か月講座は時間が短くすぐ終わってしまった。内容が早く進みすぎてわからないうちに終わった。
- ・両親学級、歯みがき講座に夫と参加して、今はパパがとても育児に協力してくれる
- ・両親学級に夫と参加したので、ママの友達ができなかった
- ・地区別&月齢別にグループ分けしてほしい

市川市の子育てサービス(ファミリーサポート・リフレッシュの一時預かり等)を利用した感想

- ・ファミリーサポートはベテランの人だったので安心して任せることができた
- ・ファミサポはおじいさんおばあさんもいらっしゃるご家庭だったので新鮮な感じでした
- ・ファミサポの預る人が少ないので利用しづらい
- ・一時預かりはすぐに予約が埋まってしまうので利用したくても利用できない
- ・リフレッシュの一時預かりは1ヵ月2回しか利用できないのもっと回数を増やしてほしい
- ・近くの保育園はリフレッシュの一時預かりを受け入れていないので利用できない。市内で格差を感じる
- ・平田保育園の一時クラスはとても良かった。お世話になりました

市川で子育てしていて良かったなと思うこと

- ・環境が良い、自然が多い
- ・交通の便がいい、都心に近くて住みやすい
- ・治安がいい
- ・こども館、支援センター、つどいの広場など子ども向けの施設が充実している
- ・遊べる場所が多い
- ・子育て世帯が多い
- ・医療費補助が助かる
- ・子育てサークル、グループが多い、イベントも多い
- ・ネットでイベント情報が見られる
- ・妙典・行徳地区は子育て世代が多く、ママ友もでき、初めての子育てでもいろいろ話せる友達ができて安心
- ・保健師さんが訪問してくれたこと

- ◎ 市川市の北部（国分地区 堀ノ内、北国分、国分、国府台、曾谷など）
- ◎ 利用者 妊娠中から2才までの子育て中の保護者
- ◎ 実施 2014年1月 さかえ・こどもセンター
- ◎ 実施方法 支援センター利用者から直接担当者が聞く

親子の環境

- ✓ 実家は遠く、夫は出張が多く、母子生活で余裕がなく子育てを投げ出したい気持ちになる。
- ✓ 育休中なので、入園できるか不安。復帰したら、仕事と両立できるか心配。
- ✓ 自分の時間がなくイライラする。
- ✓ 家の中にこもりつきりになる事がある。
- ✓ 自分もリフレッシュしたい。
- ✓ 二人の子どもの入浴の工夫があれば知りたい。
- ✓ 毎日の献立に悩む。
- ✓ 子育てと家事とのバランスがうまくいかない。
- ✓ 私自身がインドア派で場所見知りする。
- ✓ 近所の親子との関わり方で悩む。
- ✓ 姑との関係で悩む。
- ✓ テレビ視聴時間が長くないか。

子どもとの関わり方

- ✓ こどもとの遊び方を教えて欲しい。
- ✓ 父親が他の親子と出会う場所がほしい。
- ✓ パパの為の、子どもとの遊び方講座などがあればよい。

- ✓ 子どものだだこねの付き合い方がわからない。
- ✓ しつけを、いつから始めれば良いかわからない。

- ✓ 離乳食を食べてくれない、丸呑みする、必要量がわからない。
- ✓ 食事のしつけ、箸の持ち方の教え方がわからない。
- ✓ 偏食の対応。
- ✓ こどものアレルギーについての情報がほしい。

- ✓ オムツはずし、トイレトレーニングのやり方がわからない。

- ✓ 夜泣き。
- ✓ 夜何度も目覚めるので、辛い。

- ✓ ついつい他の子どもと比べて不安になる。
- ✓ うまく子育てできるか不安。
- ✓ わがままにしているか、不安。
- ✓ よく泣く子なので、気分転換したい。
- ✓ 子どもによい環境を与えたいが、何をしてあげたら良いかわからない。
- ✓ 子どもが物を投げる、叩くので困っている。
- ✓ 子どもの後追いが激しく、ストレス。

子どもと過ごす場所

- ✓ 近所に親子で過ごせる場所が欲しい
- ✓ 日中は、5時まで開けてほしい。日曜日も利用したい。
- ✓ 季節の行事など、自宅では経験できないことをやってほしい。

子育て情報やサービスについて

- ✓ 2児の子育て中。パソコンも開けられず、携帯電話は、子どもが触りたがる。葉書で情報を知らせて欲しい。
- ✓ 子どもを無料で預けたい。松戸はやっている。
- ✓ 幼稚園の情報が知りたい。
- ✓ 情報が多くて、選べない。
- ✓ 一時保育がいつもいっぱい、利用したい時に利用できない。
- ✓ 保健センターまで遠い。もっと近い場所で実施してほしい。
- ✓ 身長・体重測定を定期的にして欲しい。

その他

- ✓ 歩道の幅が狭く、危険を感じる。道がでこぼこしていて、ベビーカーで安心して歩けない。
- ✓ 日曜祝日および5時まで、センターを開けてほしい。
- ✓ 近所に小児科医がない。
- ✓ 本八幡までの足が無く不便。シャトルバスでもあれば。
- ✓ 公園を整備してほしい（子どもが道路に飛び出さないようにフェンスをつけるなど
- ✓ スペースのある遊び場がほしい。（室内外）
- ✓ すべての駅にエレベーターを。
- ✓ 親子でご飯が食べられる場所（外食）がほしい
- ✓ 3才半健診。もっと丁寧にみてほしい。あっさりしていた。
- ✓ 医療費について、松戸は200円、市川は300円。無料にしてほしい。
- ✓